＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	南九州ゼロエネの家
グループの名称	南九州SW会
直近採択グループ番号	06-0250-0798

（グループ代表者）

代表者名	米玉利　等　　代表者印
代表者所属先	株式会社米玉利住工
代表者所在地	鹿児島県鹿児島市清和3丁目4-1
代表者電話番号	099-266-6687

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社米玉利住工
事務局担当者名	馬場　龍仁　　印
事務局郵便番号	891-0109
事務局所在地	鹿児島県鹿児島市清和3丁目4-1
事務局電話番号	099-266-6687
事務局FAX	099-266-6688
事務局担当者E-mail	yonetamarijuko@outlook.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	南九州ゼロエネの家
２．グループの名称(必須)	南九州SW会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0250-0798
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	九州
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	米玉利　等
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社米玉利住工
８．グループ代表者所在地(必須)	鹿児島県鹿児島市清和3丁目4-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	099-266-6687
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社米玉利住工
１１．グループ事務局担当者名(必須)	馬場　龍仁
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	891-0109
１３．グループ事務局所在地(必須)	鹿児島県鹿児島市清和3丁目4-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	099-266-6687
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	099-266-6688
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	yonetamarijuko@outlook.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	6	
Ⅵ．施工	13	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	かごしま材	鹿児島県	かごしま材の証明	1	国内
	合法木材	全国	合法木材認証制度	3	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		21	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		21	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		63	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		63	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		18	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		18	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	108	棟	
			#####	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	108	棟	
			#####	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	確実に実施可能な申請者の申請順に分配する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	4	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ － 4	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878	0986-36-3010
46	Ⅰ － 5	かごしま森林組合		897-0215	鹿児島県南九州市川辺町平山6140-1	0993-56-0079
40	Ⅰ － 6	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	092-633-6151
46	Ⅰ － 8	霧島素材生産協同組合		899-4461	鹿児島県霧島市国分上之段401-2	0995-54-8055
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
40	Ⅱ － 6	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	092-633-6151
45	Ⅱ － 12	久保産業株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388	0986-25-0055
46	Ⅱ － 15	株式会社南薩木材加工センター		897-0133	鹿児島県南九州市川辺町下山田4228	0993-57-2667
46	Ⅱ － 16	株式会社西村		899-4461	鹿児島県霧島市国分上之段401-2	0995-54-8055
45	Ⅱ － 28	都城木材株式会社		885-0006	宮崎県都城市吉尾町758-1	0986-38-1500
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 6	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	092-633-6151
45	Ⅲ － 12	久保産業株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388	0986-25-0055
45	Ⅲ － 17	株式会社アサヒ建材		885-0042	宮崎県都城市上長飯町5484-1	0986-25-0055
46	Ⅲ － 18	図南木材株式会社		891-0131	鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4	099-261-6116
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 6	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目5-12	092-633-6151
46	Ⅳ － 18	図南木材株式会社		891-0131	鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4	099-261-6116
45	Ⅳ － 20	ランバー宮崎協同組合		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2515	0985-82-0331
46	Ⅳ － 22	鹿児島県木造住宅協同組合		891-0131	鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4	099-262-5112
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
46	Ｖ － 25	中村建築設計事務所		892-0854	鹿児島県鹿児島市長田町6-19	099-226-6741	○	
46	Ｖ － 26	御田設計事務所		890-0046	鹿児島県鹿児島市西田2丁目3-11パリメゾン103	099-256-4876	○	
46	Ｖ － 37	有限会社 マルタ建設		893-0067	鹿児島県鹿屋市大浦町１４０６２－４	0994-43-9338	○	
46	Ｖ － 38	丸久建設株式会社		890-0023	鹿児島県鹿児島市永吉１丁目３４－２０	099-254-6225	○	
46	Ｖ － 42	OACS一級建築士事務所		897-0222	鹿児島県南九州市川辺町永田723-1	0993-56-4591		○
46	Ｖ － 47	赤崎設計		891-0704	鹿児島県南九州市頴娃町別府6044-1	0993-38-2625		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							13	○	○
46	Ⅵ - 1		株式会社米玉利住工		891-0109	鹿児島県鹿児島市清和3丁目4-1	099-266-6687	○	
46	Ⅵ - 27	80788	国分興産株式会社		899-5231	鹿児島県姶良市加治木町反土1615番地3	099-562-3263	○	
46	Ⅵ - 31	80824	有限会社　日置住建		897-0131	鹿児島県南九州市川辺町かみやまだ556-2	0993-57-3222	○	
46	Ⅵ - 32	81074	松下建設株式会社		899-4332	鹿児島県霧島市国分中央5丁目12番地16号	0995-45-1084	○	
46	Ⅵ - 33	80839	有限会社新越建設		899-7309	鹿児島県曽於郡大崎町井俣１３４９	099-476-0451	○	
45	Ⅵ - 34	80683	有限会社南都ホーム		885-0064	宮崎県都城市今町７２１３番地２	0986-39-3513	○	
46	Ⅵ - 35	80730	株式会社ARK　HOME		899-7103	鹿児島県市志布志町志布志916-3	099-472-0052	○	
46	Ⅵ - 36		マエノ住建		898-0055	鹿児島県枕崎市桜山西町49-2	0993-72-3683		○
46	Ⅵ - 37	80814	有限会社　マルタ建設		893-0067	鹿児島県鹿屋市大浦町１４０６２－４	0994-43-9338	○	
46	Ⅵ - 38	80782	丸久建設株式会社		890-0023	鹿児島県鹿児島市永吉1丁目３４－２０	099-254-6225	○	
46	Ⅵ - 39		上野住建		897-0003	鹿児島県南さつま市加世田川畑4451	0993-52-2773		○
46	Ⅵ - 40		株式会社　桐冨工務店		897-0131	鹿児島県南九州市川辺町上山田6436-2	0993-57-3511	○	
46	Ⅵ - 46	80738	株式会社クオリティホーム		899-5102	鹿児島県霧島市隼人町真孝25番地	0995-42-5867	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
46	Ⅵ－ 1		株式会社米玉利住工	6 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ－ 27	80788	国分興産株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ－ 31	80824	有限会社 日置住建	2 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ－ 32	81074	松下建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
46	Ⅵ－ 33	80839	有限会社新越建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
45	Ⅵ－ 34	80683	有限会社南都ホーム	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ－ 35	80730	株式会社ARK HOME	9 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	5 戸	4 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
46	Ⅵ－ 36		マエノ住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ－ 37	80814	有限会社 マルタ建設	9 戸	7 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	5 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上		○	○
46	Ⅵ－ 38	80782	丸久建設株式会社	10 戸	13 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	○
46	Ⅵ－ 39		上野住建	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ－ 40		株式会社 桐冨工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
46	Ⅵ－ 46	80738	株式会社クオリティホーム	16 戸	20 戸	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下		○	○
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 44	株式会社LIXIL TEPCO スマートパートナーズ		136-0071	東京都江東区亀戸6丁目57番20号FUJISAKI KAMEIDO 東口ビル8階	03-5609-7566
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南九州ゼロエネの家	（地域型住宅供給対象地域）九州	
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）南九州SW会	（結成年）2016　年	
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0250-0798		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	省エネルギー等級4以上を確保する。耐震等級2以上を確保する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	基礎はコンクリートべた基礎で基礎立ち上がり400mm以上を確保する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	屋根は台風を考慮した形状とする。南面の軒の出を750mm以上、妻を450以上とする。	○
④ ①～③の背景	気候は日差しが強く温暖・多雨・多湿で台風の常襲地帯であり、またシロアリの被害の多い地域でもある。また、多くの離島をかかえ県土面積の60%の森林面積を有し良質な杉、桧の人工林を多く保有している地域である。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	鹿児島の気候を考慮し、各工務店独自、或いはグループ内設計事務所の協力で、温熱性能シミュレーション、性能検討を行う。 Q値2.4以下、μ値0.04以下、耐震等級2以上とする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループとして内装材の一部に地域材利用を検討し木材量を増やす検討をする。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループとして内装材の一部に地域材利用を検討し木材量を増やす検討をする。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループとして内装材の一部に地域材利用を検討し木材量を増やす検討をする。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内で共通資材の共同しいれについて資材の選定等を協議しコストの削減を図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内で共通資材の共同しいれについて資材の選定等を協議しコストの削減を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工グループを中心に協議し生産の合理化を図る。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：グループ各社よりヒアリングし情報の収集に努める。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：施工グループを中心に、施工基準の整備を行う。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工グループを中心に、施工基準の整備を行う。検査ルールを明確化し、ルールに基づき検査を行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積書提出時に重要事項説明書を添付し施主に説明する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会を開催し実際の建物を見て触ってもらい、色々な疑問点の解消をはかる。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：各工務店でシフト勤務等を活用し社員の週休2日制を徹底する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で技術や経験に長けた人材には給与等のベースアップをはかる。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：各工務店で雇用している社員の社会保険加入を徹底する。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で現場の安全検査・安全管理を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123				

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南九州ゼロエネの家	（地域型住宅供給対象地域）九州
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）南九州SW会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0250-0798	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅情報クラウドサービス（HPC）を活用し履歴の蓄積を行う	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅情報クラウドサービス（HPC）を活用し履歴の蓄積を行う	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：クラウドサービスになるので発行されたID・PASSにて管理を行う	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：点検予定日、内容を定めたものにて実施する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修共通ルールを作成し実施する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：外部の検査会社によるダブルチェックにより補修漏れがないように実施する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ内、長期優良の経験メンバーを中心に勉強会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ内、長期優良の経験メンバーを中心に勉強会を実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：メンバー中心に、確定申告やその他、住まいに関する保険などの勉強会を実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：維持管理委員会を設置し、長期優良住宅仕様を参考に実施する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険が継続して加入できる体制づくりとメンテナンス体制を構築する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：点検・メンテナンスを引受ける施工会社をグループ内で選定して紹介できる体制づくりを実施	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：維持管理検討委員会にて瑕疵内容、クレーム内容の情報を共有し学ぶ勉強会を実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ内、長期優良住宅経験メンバーを中心として、実際の施工現場での勉強会実施	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工基準書を作成し品質管理に勤める。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者検査会社によるダブルチェックを行う。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：グループ間での協力支援体制を確立し計画的に技術力アップに繋げる。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループ間での協力支援体制を確立し計画的に技術力アップに繋げる。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：各グループ構成員、業者別の会議を開き、問題点の把握、解決強化を図る。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 14		今年度の参加目標人数 1	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 9		今年度の参加目標人数 1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：各社1名は義務付け	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：検査機関やメーカーに指導を仰ぎグループ独自のアイディアを構築、技術アップ勉強会実施	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：講習会への参加を義務化して、参加者へは講習修了証を発行する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南九州ゼロエネの家	（地域型住宅供給対象地域）九州
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）南九州SW会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0250-0798	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（土台・柱・梁・桁）の50%以上をかごしま材、合法木材（鹿児島県・熊本県・宮崎県）を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	住宅木拾い表、地域材の証明書（合法木材を含む）、流通時の納品伝票を添付する。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が中心となり勉強会や個別訪問・問い合わせ対応等の情報共有の確実化を図る。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が中心となり勉強会や個別訪問・問い合わせ対応等の情報共有の確実化を図る。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：鹿児島県産材だけでなく宮崎県産材を含める事で一時的に需要が集中しても供給不足が生じることは避けれると考える。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和室以外の使用の提案	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループ内で和のプレゼンの得意な方に検討していただき勉強会の実施	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループ内で和室のプレゼンの得意な方に検討していただき勉強会の実施	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループ内で和室のプレゼンの得意な方に検討していただき勉強会の実施	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：設計・施工グループを中心に検討委員会を設置し、シラスや石、竹を使用した建材を特徴的に使用する為の検討をすすめていく。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：設計・施工グループを中心に検討委員会を設置し、シラスや石、竹を使用した建材を特徴的に使用する為の検討をすすめていく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：設計・施工グループ中心に検討委員会を設置し検討していく。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：設計・施工グループ中心に検討委員会を設置し検討していく。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：設計・施工グループ中心に検討委員会を設置し検討していく。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：設計・施工グループ中心に検討委員会を設置し検討していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	鹿児島県でも応急仮設住宅検討を行っており、そちらへの協力も行っていく。今後、鹿児島県で被害が起こった時に、地場工務店・大工等の力を結集して災害復興にあたる為の体制づくりに貢献していく。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	鹿児島県でも応急仮設住宅検討を行っており、そちらへの協力も行っていく。今後、鹿児島県で被害が起こった時に、地場工務店・大工等の力を結集して災害復興にあたる為の体制づくりに貢献していく。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南九州ゼロエネの家	（地域型住宅供給対象地域）九州
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）南九州SW会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0250-0798	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

鹿児島の気候を考慮し各工務店独自、或いはグループ内設計事務所の協力で温熱シミュレーション性能検討を行う。次世代省エネルギー基準をこえるものとする。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。